

資源物戸別収集と集積所収集のメリット・デメリット

〈集積所収集〉

□メリット

- ・数軒で集まって出すため地域のコミュニティーが高まる。
- ・収集が集積所なので効率的に収集できる。

□デメリット

- ・カゴが常時置いてあるので風等で飛散する可能性がある。
- ・高齢者が重い古紙等を運べず家にためてしまう。
- ・自分の家の前に資源置き場を設置したくないので集積所が決まらない。
- ・排出者が特定できないので分別意識が低くなり、異物が混入してしまう。
(特にペットボトルに油のボトルが混入しているケースが多々ある。)
- ・不法投棄が多くなる。

〈戸別収集〉

□メリット

- ・高齢者が家の前に重い古紙等を出せるので拠点まで運ばなくて良い。
- ・資源物が出しやすくなることで、分別意識が高まり、資源化が促進される。
- ・カゴが道路上からなくなるので景観が良くなる。
- ・新たに集積所を設ける際の近隣トラブル(家の前に設置したくない等)が無くなる。
- ・不法投棄が減少する。

□デメリット

- ・地域のコミュニティーが希薄になる。
- ・集団回収団体の減少が見込まれる。
- ・戸別収集なので収集台数が増加する。